

## 感染管理認定看護師教育課程フォローアップ研修会の開催報告

感染管理認定看護師教育課程修了生の自己研鑽の推進および感染管理認定看護師相互の情報交換を目的として、フォローアップ研修を実施しました。

日時	研修内容	講師	参加者数
平成27年 10月18日 (日)	公開講座 「医療機関における MERS 対策」	防衛医科大学校 防衛医学研究センター 感染症疫学対策研究官 教授 加來 浩器	県内医療 関係者 87人
	感染管理認定看護師と加來先生との 感染防止対策に関する意見交換	防衛医科大学校防衛 医学研究センター 感染症疫学対策研究官 教授 加來 浩器	感染管理 認定看護師 及び研修生 32人
	感染管理認定看護師の実践に関する 相談および情報交換	感染管理認定看護師 教育課程教員 邊木園 幸 武田 千穂	感染管理 認定看護師 及び研修生 31人

### 公開講座の参加者からの感想

- MERS 対策を通じてあらためて感染対策における院内での対応や患者との向き合い方を学ぶことができた。
- タイ首相の言葉「国民の協力にかかっている。私では制御できない。」は名言だと思った。一部ががんばってもだめ、院内感染で大切な事だと思った。
- 分かりやすい話の内容でサーベランスの必要性、重要性を再認識できた。
- 国際的な視点から最新の情報を聞くことができ、とても参考になった。
- 勤務しているのが閉鎖病棟でインフルエンザのアウトブレイクも昨年発生があったため、今年の予防対策にむけて役立てたい。



## 感染管理認定看護師からの感想

- 新興感染症の疫学について最新の情報と知識を学ぶ機会があることで自己研鑽できた。
- 修了して半年経過した所で、先輩や同期の話聞くことができ明日からの気合いを入れなおす機会となった。
- 同じような立場の人からの意見を聞くことにより、共感できたとともに、これからの活動にも役立てそうなこともあり、とても充実した一日になった。
- 自施設に戻り、CNICとしての自分自身の活動が施設貢献につなげる役割であることや、看護部全体やICTメンバーである他職種とのコミュニケーション作りが感染対策活動を行う上での基本であることを学んだ。
- 先輩のCNICと修了生の活動内容や、現状・今後取り組みたいこと等について話を聞き、とても興味深く、今後の自分の立場や周りとの関係、やりたいことの明確化とそれをどのようにアピールするかなど、考える機会となった。



参加者は、新興・再興感染症および疫学に関する最新の知見を得るとともに、所属施設における感染管理を実践するヒントが得られたようで、大変有意義な研修会となりました。

文責（実施担当）：邊木園幸